

# 教育到達目標と評価のイメージ

## 応力解析学

	これまでに開講されている科目との関連	コア	
中間試験による評価 (40%)	材料力学の基礎(3%)  材料力学(2) はりの曲げモーメントの理解	基礎: ひずみエネルギー法(30%)  カスティリアノの定理	発展:(7%) マックスウェルの相反定理  不静定はりのエネルギー法による解法 骨組み構造のエネルギー法による解法
アクティブ ラーニング (10%)		宿題:(5%) 集中荷重を受けるはりのたわみの計算 仮想荷重、仮想モーメントを用いる計算	宿題:(5%) エネルギー法による 1. 不静定問題の計算 2. 骨組み構造の計算
期末試験による評価 (40%)	材料力学の基礎(2%) 材料力学(1) フックの法則  機械工学実験(2)	基礎:(30%) 組み合わせ応力 モールの応力円・ひずみ円 一般化されたフックの法則  内圧を受ける薄肉円筒  長柱の座屈(オイラーの式)	発展:(8%)  曲げと捩りを受ける軸の設計  短柱の圧縮応力  比例限度を超えた場合の座屈応力
アクティブ ラーニング (10%)		宿題:(5%) モール円の描画 薄肉円筒の設計 座靴荷重の計算	宿題:(5%) トルク伝達軸の設計